

提案理由 說明者



※藤田健志議員他3名から提出

本調査は臭気の可視化・数値化を行い今後改善・根本解決に結びつけてゆく目的の調査であるとの説明であるが、調査後の対応や調査結果を受けての取組などで不明瞭な点があり、調査期間並びに時間帯の取り方、悪臭防止法の基準を基にした「基準15」という数値の根拠、採取する検体において「何も取れない」「何も匂いが出ない」「等立証のできないリスク、匂いの発生元についても「特定」には至らず「発生元の可能性は極めて高い」という様な状況での対策であり、また今般の世界情勢により「検査数」を予定通り実施できない可能性もあるとの説明から、有効な調査効果が期待できるとは言い難い状況である。

また、8月からは事業者による別の臭気対策が始まる予定であり、その効果を見守る必要があると思う。以上の理由に加え、調査を行う前に、関係者への説明や意見交換を行い、発生源とされる事業者と対策履行を含めた協議を進めることこそが先決だと考えられる。

以上の理由から修正案を提出する。

贊成



高橋 克己 議員

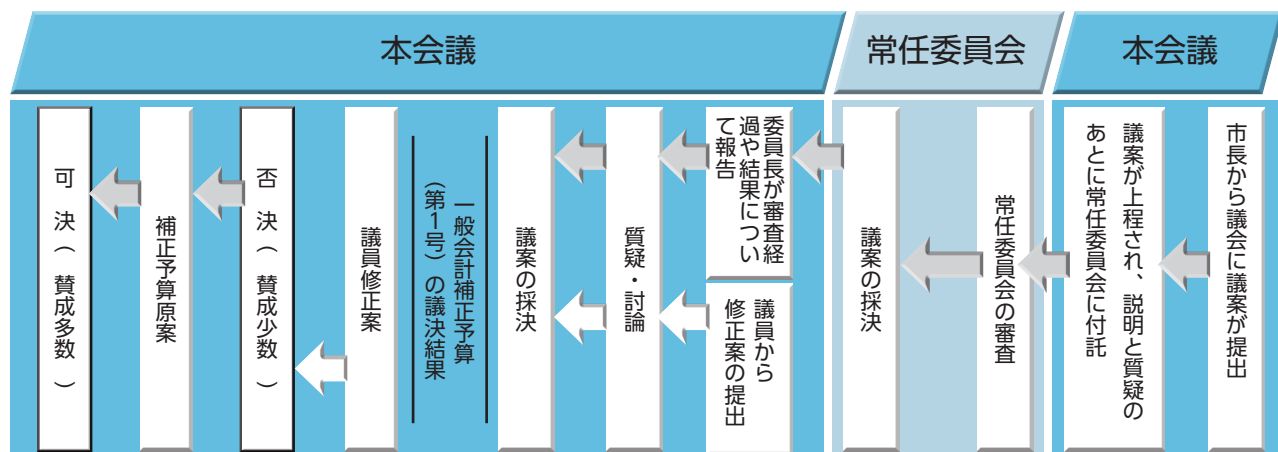
臭気について、昨年一般質問した。当局から約2万人の市民に影響が及ぶという答弁があり、市長から行政の力で対処したいという言葉もあった。いまだに大変な状況にあり一刻も早い対策を講ずるべきと考える。行政として事業を起していくためには根拠を作らなければいけない。

臭気の調査は、発生元、範囲、成分等多岐にわたり調査を行う。これをもとに、次の段階で対策を考えるという説明を受けている。この地域にいる方々は切実たる思いで見守っていると思う。

まずは調査、そして根拠を作って次の対策に移っていたいただきたい。調査研究を並行して進めながら対策も練っていたきたい。

この問題は、人口問題にまで関わるものであり、市民の理解を得られるような調査にしたい。ただきたい。

## 今回の議案審議の流れ



## 議案の修正って何？

市長などが提出した議案の内容を削除、減額、追加などにより変更することを行います。議員（委員）が修正案を提出する場合は、その案を備え、あらかじめ文書により議長（委員長）に提出します。

|                   | 討論      | 賛成 | 反対 | 議決結果 |
|-------------------|---------|----|----|------|
| 議案第 78 号<br>(修正案) | 反対討論：なし | 5  | 12 | 否決   |
| 議案第 78 号<br>(原案)  | 賛成討論：あり | 12 | 5  | 可決   |

※ 賛否の議員別の詳細は、前ページ下部参照